



第1回親子会議報告

平成29年6月1日
小美玉市立堅倉小学校

第1回親子会議では、「我が家家のルール・家族のきずな・命の大切さ」というテーマで話し合って三行詩を書いていただきました。ご多用の中でのご協力に、感謝申し上げます。

三行詩を考えることは低学年のお子さんには少し難しかったかもしれません、一人一人がみんな大切な家族の一員であることを再確認していただけたように感じました。親子会議シートの一部をご紹介します。

<1年>・かぞくのきずなって、かぞくをたいせつにすること。かぞくをまもること。

かぞくをだいすきなことだとおもうんだ。

・「行ってきます」を元気に言ったら「ただいま」も必ず伝えるお約束

・ぼくががんばってると、ときどき ないちゃう おかあさん。

かんどうは めからでちゃうんだよね。

・おかしはたべたいけれど ごはんをぜんぶたべないとおかしはたべられない わがやのルール。パパとママには おかしがはいるならごはんもはいるよと いわれちゃうんだ。

<2年>・十郎がいなくなったら、パパもいなくなるよってパパはいけど、そしたらママがかわいそうじゃん

・ママがごはんをつくっているとき 三男がないたら ぼくとおとうとが音楽をならしてなきやませるんだ。

・がんばればもらえるお手つだいポイント。どんどんたまるとうれしい。集めたポイントでなにをもらおうかな。

・うそをついたらすぐバレる。わるいのは やったことよりかくすこと。だいじなのはやったことより やったりゆうだよ。

<3年>・こころが元気だと 花のいのちも虫のいのちも たいせつにおもう。

・一日のさいごのあいさつありがとう

・「おはよう」 今日も一日元気にスタート

「こんにちは」大好きなおともだちとおもいっきりあそぶ

「おやすみなさい」今日もぶじにすごせてよかったです 元気なあいさつが大じだよ

<4年>・人をきずつけたり、自分がされていやなことはやってはいけない。家でかっている犬やねこを大切にする。

・だれにでもあいさつをする 食事の時にはテレビを見ない 家族みんながいっしょに生活できることにかんしゃをする。人も生き物も植物も大切にする。

・いそがしくてもねむくても、朝早起きして犬の散歩をしながらお話をする。そして夜は、いっしょにおふろに入って一日にあったことのお話をする。話することで家族がつながる。

<5年>・親切のバトン 次の人へ バトンパス

・家族のだれかが元気がない時 閉ざされた心を開くカギになれ

・家族でも ちゃんと言おう 心のこもった「ありがとう」

<6年>・毎日つらいことがあっても、大好きな友達や家族がいるからがんばれる。

みんなの笑顔は幸せをよぶまほうとなり、私に「勇気」と「元気」をあたえてくれる。笑顔がそこにあるから、幸せなんだ

・お父さんからの「がんばれ」お母さんからの「大丈夫」
決して特別な言葉ではないけれど、僕の背中を押してくれる不思議な言葉。

・「おはよう」の声のトーンで健康観察

「ただいま」の声で分かるよ 学校での出来事

・私の基本は「早ね 早起き 朝ごはん」だけど
お母さんは「おそね 早起き 朝ごはん」
お母さん いつもありがとうございます

